





土層改良	客土 A=〇〇a 共同利用機器導入								
区画整理	A=〇〇a								
農作業道等	舗装 L=〇〇m								
農地造成	A=〇〇a								
農用地の保全	土留工 L=〇〇m								
営農環境整備支援	実施内容〇〇								
スマート農業導入 支援									
GNSS基地局 整備	基地局 〇機								
先進的省力化 技術支援導入 支援	自動操舵システム〇機 UAV 〇機								
調査・調整、 実施計画策定 支援	実施内容〇〇								
管理省力化支援	実施内容〇〇								
品質向上支援	実施内容〇〇								
条件改善促進支援	実施内容〇〇								
高収益作物導入支援	実施内容〇〇								
機械作業体系導入支 援	実施内容〇〇								
労働生産性向上技術 導入支援	実施内容〇〇								
指導	実施内容〇〇								
農地整備・集約推 進費	実施内容〇〇								
高収益作物導入促 進費	実施内容〇〇								
高収益作物導入推 進費	実施内容〇〇								
小計									
合計									
その他必要な事項									

- 注：1) 定額助成の事業の場合、定額助成の実施計画、施工位置及び受益面積（施工対象の耕地面積）を記した図面を添付する。また、その実施結果の報告には、実施前・施工状況・完了後の写真を添付する。
- 2) 農地耕作条件改善計画の変更及び実施結果の報告は、変更箇所にも二重線を付し変更後の内容を追記する。
- 3) 年度計画の上段には事業量を、下段には事業費（百万円）を記入する。また、小計及び合計には、総事業費（百万円）及び年度事業費（百万円）を記入する。
- 4) 第6の1の（1）イの適用を受ける場合、集約化計画を添付する。
- 5) 定額助成の事業のうち、土層改良を行う際には、土層改良計画を添付する。
- 6) 定額助成の事業のうち、更新整備（特認事業を除く）を行う際には、別添定額助成補足説明資料のとおり、実施内容の詳細及び更新整備の必要性を記した資料を添付する。
- 7) 定額助成の事業のうち、更新整備（特認事業）を行う際には、別添定額助成補足説明資料のとおり、実施内容及び設定単価を記入の上、実施内容の詳細、更新整備の必要性及び単価の考え方を記した資料を添付する。
- 8) 定額助成の事業のうち、条件改善推進費及び高収益作物転換推進費を行う際には、別添定額助成補足説明資料のとおり、実施内容及び年基準額を記入の上、実施内容の詳細及び積算の考え方を記した資料を添付する。
- 9) 定率助成の事業のうち、営農環境整備支援、管理省力化支援、品質向上支援、条件改善促進支援及び高収益作物導入支援を行う際には、別添定率助成補足説明資料のとおり、実施内容を記入の上、実施内容の詳細及び積算の考え方を記した資料を添付する。
- 10) 指導事業を行う際には、「事業実施主体」の欄に指導事業の事業実施主体を記入する。また、「事業の概要」の欄に指導事業の実施内容について記入する。
- 11) 定額助成の事業のうち、田の区画拡大又は畑の区画拡大を行う際には、「事業の概要」の欄に現場条件について記入する。
- 12) 定額助成の事業のうち、暗渠排水を行う際には、「事業の概要」の欄に施工方法及び施工方法の選定理由等について記入する。施工方法の選定に当たっては、農業者の保有機械の状況や経済性等を踏まえて、できるだけ事業費の低減につながる工法とすること。
- 13) 定額助成の事業を実施する場合は、事業採択申請時に、「うち定額助成額」の欄及び「農業者施工の内容」の欄にそれぞれ必要事項を記入する。また、事業達成状況報告時に、「総事業費」の欄に農業者施工等（無償分）を金額換算した金額を含む総事業費を記入する。

【定額助成の事業達成状況の報告に係る添付写真】

現地写真（代表的な同一箇所）

<実施前>

<施工状況>

<完了後>

注：土層改良及び更新整備を実施する場合には、実施前、施工状況、完了後の写真を添付すること。

【定額助成（ハード）の実施計画（事業達成状況報告）】

事業種類	定額助成単価		受益面積 又は施工延長		定額助成額 (百万円)		
	基本 A	集約化加算 B	基本 C	集約化加算 D	基本 E = A × C	集約化加算 F = B × D	合計 G = E + F
田の区画拡大 (水路の変更を伴 わないもの) 高低差10cm超	<u>25.0万円/10a</u> ( )	<u>30.0万円/10a</u> ( )	00a	00a			
田の区画拡大 (水路の変更を伴 わないもの) 高低差10cm以下 表土扱い有り	<u>23.5万円/10a</u> ( )	<u>28.0万円/10a</u> ( )	00a	00a			
田の区画拡大 (水路の変更を伴 わないもの) 高低差10cm以下 表土扱い無し	<u>6.0万円/10a</u> ( )	<u>7.0万円/10a</u> ( )	00a	00a			
田の区画拡大 (水路の変更を伴 わないもの) 畦畔除去のみ	<u>3.5万円/100m</u> ( )	<u>4.0万円/100m</u> ( )	00m	00m			
田の区画拡大 (水路の変更を伴 わないもの) 緩傾斜化	<u>10.5万円/10a</u> ( )	<u>12.5万円/10a</u> ( )	00a	00a			
田の区画拡大 (水路の変更を伴 うもの) 高低差10cm超	<u>42.0万円/10a</u> ( )	<u>50.0万円/10a</u> ( )	00a	00a			
田の区画拡大 (水路の変更を伴 うもの) 高低差10cm以下 表土扱い有り	<u>40.0万円/10a</u> ( )	<u>48.0万円/10a</u> ( )	00a	00a			
田の区画拡大 (水路の変更を伴 うもの) 高低差10cm以下 表土扱い無し	<u>22.5万円/10a</u> ( )	<u>27.0万円/10a</u> ( )	00a	00a			
畑の区画拡大 (水路の変更を伴 わないもの) 高低差10cm超	<u>25.0万円/10a</u> ( )	<u>30.0万円/10a</u> ( )	00a	00a			
畑の区画拡大 (水路の変更を伴 わないもの) 高低差10cm以下 表土扱い有り	<u>23.5万円/10a</u> ( )	<u>28.0万円/10a</u> ( )	00a	00a			
畑の区画拡大 (水路の変更を伴 わないもの) 高低差10cm以下 表土扱い無し	<u>6.0万円/10a</u> ( )	<u>7.0万円/10a</u> ( )	00a	00a			
畑の区画拡大 (水路の変更を伴 わないもの) 畦畔除去のみ	<u>3.5万円/100m</u> ( )	<u>4.0万円/100m</u> ( )	00m	00m			
畑の区画拡大 (水路の変更を伴 わないもの) 緩傾斜化	<u>10.5万円/10a</u> ( )	<u>12.5万円/10a</u> ( )	00a	00a			

畑の区画拡大 (水路の変更を伴うもの) 高低差10cm超	42.0万円/10a ( )	50.0万円/10a ( )	〇〇a	〇〇a			
畑の区画拡大 (水路の変更を伴うもの) 高低差10cm以下 表土扱い有り	40.0万円/10a ( )	48.0万円/10a ( )	〇〇a	〇〇a			
畑の区画拡大 (水路の変更を伴うもの) 高低差10cm以下 表土扱い無し	22.5万円/10a ( )	27.0万円/10a ( )	〇〇a	〇〇a			
暗渠排水 バックホウ工法 表土扱い有り	19.0万円/10a ( )	22.5万円/10a ( )	〇〇a	〇〇a			
暗渠排水 バックホウ工法 表土扱い無し	17.0万円/10a ( )	20.0万円/10a ( )	〇〇a	〇〇a			
暗渠排水 トレンチャ工法	12.0万円/10a ( )	14.0万円/10a ( )	〇〇a	〇〇a			
暗渠排水 掘削同時埋設工法	10.5万円/10a ( )	12.5万円/10a ( )	〇〇a	〇〇a			
湧水処理 表土扱い有り	20.5万円/100m ( )	24.5万円/100m ( )	〇〇m	〇〇m			
湧水処理 表土扱い無し	18.5万円/100m ( )	22.0万円/100m ( )	〇〇m	〇〇m			
末端畑地かんがい 施設 (樹園地)	29.0万円/10a ( )	34.5万円/10a ( )	〇〇a	〇〇a			
末端畑地かんがい 施設 (樹園地以外)	18.5万円/10a ( )	22.0万円/10a ( )	〇〇a	〇〇a			
末端畑地かんがい 施設 (ほ場外からの接続管施工)	6.5万円/10m ( )	7.5万円/10m ( )	〇〇m	〇〇m			
末端畑地かんがい 施設 (給水栓設置のみ)	2.0万円/箇所 ( )	2.0万円/箇所 ( )	〇〇箇所	〇〇箇所			
土層改良							
反転耕	28.0万円/10a ( )		〇〇a				
混層耕	2.0万円/10a ( )		〇〇a				
堆肥施用	2.0万円/10a ( )		〇〇a				
明渠排水	1.5万円/10a ( )		〇〇a				
客土	26.0万円/10a ( )	31.0万円/10a ( )	〇〇a	〇〇a			
除礫	23.5万円/10a ( )	28.0万円/10a ( )	〇〇a	〇〇a			
更新整備							
用水路	12.5万円/10m ( )	15.0万円/10m ( )	〇〇m	〇〇m			
排水路	22.0万円/10m ( )	26.0万円/10m ( )	〇〇m	〇〇m			
農作業道	11.5万円/10m ( )	13.5万円/10m ( )	〇〇m	〇〇m			
畦畔	14.5万円/100m ( )	17.0万円/100m ( )	〇〇m	〇〇m			
排水口	4.0万円/箇所 ( )	4.5万円/箇所 ( )	〇箇所	〇箇所			
特認事業	〇〇万円/〇〇 ( )	〇〇万円/〇〇 ( )	〇〇	〇〇			
畑地転換工							
額縁排水溝	1.5万円/100m ( )	1.5万円/100m ( )	〇〇a	〇〇a			

酸度矯正	0.5万円/10a ( )	0.5万円/10a ( )	〇〇a	〇〇a			
合計							

- 注：1) 第9の3の(1)イを適用する場合には、中心経営体に集約化する農用地を確認するため、地域計画を添付すること。
- 2) 別表2の※3、※4、※5又は※6を適用する場合には、定額助成単価の下段の括弧内に加算後又は減算後の助成単価を記載すること。
- 3) 定額助成の実施計画の変更及び実施結果の報告は、変更箇所にも二重線を付し変更後の内容を追記する。



【集約化計画（中心経営体ごとの受益面積又は施工延長の内訳）】

事業種類		中心経営体			
		A 法人	B 集落営農組合	C 個人	合計
田の区画拡大 (水路の変更を伴わないもの)	受益面積				
	うち 集約化面積				
田の区画拡大 (水路の変更を伴うもの)	受益面積				
	うち 集約化面積				
畑の区画拡大 (水路の変更を伴わないもの)	受益面積				
	うち 集約化面積				
畑の区画拡大 (水路の変更を伴うもの)	受益面積				
	うち 集約化面積				
暗渠排水	受益面積				
	うち 集約化面積				
湧水処理	受益面積				
	うち 集約化面積				
末端畑地かんがい 施設 (樹園地以外)	受益面積				
	うち 集約化面積				
末端畑地かんがい 施設 (樹園地)	受益面積				
	うち 集約化面積				
土層改良					
客土	受益面積				
	うち 集約化面積				
除礫	受益面積				
	うち 集約化面積				
更新整備					
用水路	施工延長				
	うち 集約化延長				
排水路	施工延長				
	うち 集約化延長				
農作業道	施工延長				
	うち 集約化延長				
畦畔	受益面積				
	うち 集約化面積				
排水口	受益面積				
	うち 集約化面積				
特認事業	施工延長				
	うち 集約化延長				

畑地転換工						
額縁排水溝	受益面積					
	うち	集約化延長				
酸度矯正	受益面積					
	うち	集約化延長				

【土層改良計画（事業達成状況報告）】

(1) 客 土

耕 土 深		面積	総客土量	搬出元	備考
現況	計画				
(cm)	(cm)	(ha)	(m <sup>3</sup> )		

(2) 除 礫

30mm以上の礫含有率		除礫 施工深	面積	総除礫量	(計画) 耕土深	使用機械	処理方法	備考
現況	計画							
(%)	(%)	(cm)	(ha)	(m <sup>3</sup> )	(cm)			

注：1）現況耕土深及び礫含有率の確認に当たっては、土地改良事業計画設計基準・計画・土層改良等を参考として適正に実施するとともに、写真等を整理し添付する。

【定額助成補足説明資料（事業達成状況報告）】

(1) 更新整備（特認事業を除く）

実施内容	補足説明
用水路の更新整備	<p>(実施内容の詳細について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土水路からコンクリート用水路に更新整備するもの。</li> <li>・土工：〇〇m、設置工：〇〇m、規格：W300×H300</li> </ul> <p>(更新整備の必要性について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該水路においては、設置されて20年以上経過しており、長寿命化計画からも更新整備の必要性が認められるため、今回実施するもの。</li> </ul>
排水路の更新整備	<p>(実施内容の詳細について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存のコンクリート排水路からコンクリート排水路に更新整備するもの。</li> <li>・撤去工：〇〇m、土工：〇〇m、設置工：〇〇m、規格：W500×H500</li> </ul> <p>(更新整備の必要性について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該施設においては、機能保全計画による機能診断結果から更新整備の必要性が認められるため、今回実施するもの。</li> </ul>
農作業道の更新整備	<p>(実施内容の詳細について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・砂利道をアスファルト舗装に更新整備するもの。</li> <li>・撤去工：〇〇m、土工：〇〇m、アスファルト舗装工：〇〇m、規格：幅4m</li> </ul> <p>(更新整備の必要性について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該農作業道においては、設置されて20年以上経過しており、機能診断結果からも更新整備の必要性が認められているため、今回実施するもの。</li> </ul>
畦畔の更新整備	<p>(実施内容の詳細について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化した畦畔を築立し直して更新整備するもの。</li> <li>・畦畔工：〇〇m</li> </ul> <p>(更新整備の必要性について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該地区においては、整備後20年以上が経過し畦畔が痩せており、水田貯留に向けて十分な機能が発揮されないため、今回田んぼダムの導入とともに実施するもの。</li> </ul>
排水口の更新整備	<p>(実施内容の詳細について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田んぼダムの導入に向けて排水口を更新整備するもの。</li> <li>・排水口整備：〇〇箇所</li> </ul> <p>(更新整備の必要性について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該地区においては、整備後20年以上が経過しており、水田貯留に向けて排水口の十分な機能が発揮されないため、今回田んぼダムの導入とともに実施するもの。</li> </ul>

注：1) 実施内容について、概要や施工数量について記載する。

2) 更新整備の必要性を確認するため、長寿命化計画や機能保全計画等、設置年数や機能診断結果等が確認できる資料を添付する。

3) 記載内容の変更及び実施結果の報告は、変更箇所に二重線を付し変更後の内容を追記する。

(2) 更新整備（特認事業）

実施内容	補足説明
樋門の更新整備	<p>(実施内容の詳細について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化の激しい樋門をすべて付け替えるもの。</li> <li>・土工：〇〇、設置工：〇〇、規格：〇〇</li> </ul> <p>(更新整備の必要性について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該施設においては、設置されて20年以上経過しており、機能診断結果からも更新整備の必要性が認められているため、今回実施するもの。</li> </ul> <p>(単価の考え方)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良事業等請負工事積算基準等を用いて費用を算定したもの。</li> </ul>

注：1) 実施内容について、概要や施工数量について記載する。

2) 更新整備の必要性を確認するため、長寿命化計画や機能保全計画等、設置年数や機能診断結果等が確認できる資料を添付する。

3) 設定単価の根拠となる資料を添付すること（積算書、見積書等）。

4) 記載内容の変更及び実施結果の報告は、変更箇所に二重線を付し変更後の内容を追記する。

(1) 条件改善推進費、高収益作物転換推進費

年度別事業計画とその内訳 (イメージ)

年	取組内容	事業量	事業費	備考
1 年 目	調査・調整			
	農家意向			
	農地集積			
	高収益作物転換プラン作成支援			
	農産物の需給動向 効率的な輪作体系の検討			
2 年 目	調査・調整			
	権利関係			
	水利用高度化推進			
	実施計画策定			
	測量・設計			
	機能保全計画 実施計画			
3 年 目	高収益作物転換プラン作成支援			
	プラン取りまとめ			
4 年 目	先進的省力化技術導入支援			
	勉強会・研究会の実施			
5 年 目	営農定着促進支援			
	消費者ニーズの再調査			
	専門技術者の育成			
計	先進的省力化技術導入支援			
	農業機械リース			
	営農定着促進支援			
	加工品試作、試験販売 パッケージの検討			

注：1) 事業量及び事業費の根拠となる資料を添付する（積算書、見積書等）。

2) 記載内容の変更及び実施結果の報告は、変更箇所に二重線を付し変更後の内容を追記する。

【定率助成補足説明資料（事業達成状況報告）】

営農環境整備支援、管理省力化支援、品質向上支援、条件改善促進支援、高収益作物導入支援、スマート農業導入支援

年度別事業計画とその内訳（イメージ）

年	取組内容	事業量	事業費	備考
1 年 目	条件改善促進支援			
	地形図作成			
2 年 目	営農環境整備支援			
	高付加価値農業施設移転等			
	耕作放棄地解消・発生防止			
	スマート農業導入支援			
	調査測量、GNSS基地局設計			
	GNSS基地局設置			
3 年 目	管理省力化支援			
	水管理省力化			
	維持管理省力化			
	品質向上支援			
	導入作物に応じた支援			
	IT技術等活用型施工			
	スマート農業導入支援			
	トラクタへの自動操舵導入			
4 年 目	営農定着促進支援			
	営農飲雑用水施設			
	農作物被害防止施設			
	条件改善促進支援			
	用地整備			
	農業機械維持補修			
	高収益作物導入支援			
実証展示ほ場の設置・運営				
	高収益作物導入定着推進			
5 年 目	条件改善促進支援			
	農用地等集団化			
	高収益作物導入支援			
	農地の良好な生産環境の維持及び条件整備			
計				

注：1）事業量及び事業費の根拠となる資料を添付する（積算書、見積書等）。

2）記載内容の変更及び実施結果の報告は、変更箇所に二重線を付し変更後の内容を追記する。

別記様式第4号

番 号  
年 月 日

〇〇都道府県知事 殿

〇〇市町村長

令和〇〇年度農地整備・集約推進意向届

農地耕作条件改善事業実施要領（平成27年4月9日付け26農振第2070号農林水産省農村振興局長通知）第3の10に基づき、農地整備・集約推進費の交付に向けた意向を表明します。

添付資料：1 市町村農地整備・集約推進実施計画  
2 地域計画

（注1）記載事項及び添付資料が既に提出している資料の内容と重複する場合には、その重複する部分については省略できることとし、省略するに当たっては、提出済の資料の名称その他資料の特定に必要な情報を記載の上、当該資料と同じ旨を記載することとする。

（注2）添付資料のうち、地域計画について、申請者のウェブサイトにおいて閲覧が可能な場合は、当該ウェブサイトのURLを記載することにより当該資料の添付を省略することができる。